



平成26年9月5日

各 位

大阪市北区曾根崎新地二丁目1番23号
株式会社 アイ ル
代表取締役社長 岩本 哲夫
(JASDAQ・コード3854)
問い合わせ先 取締役 経営管理本部長 戸田泰裕
電話番号 06-4798-1170(代表)
U R L <http://www.ill.co.jp>

業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

平成25年9月6日および平成26年6月6日に公表いたしました平成26年7月期の業績予想と実績値の差異を下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 平成26年7月期個別業績予想数値と実績値(平成25年8月1日～平成26年7月31日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	6,300	403	225	39円61銭
今回実績値(B)	6,431	596	362	61円99銭
増減額(B-A)	131	193	137	
増減率(%)	2.1%	48.0%	61.3%	
(ご参考)前期実績 (平成25年7月期)	5,365	291	162	28円52銭

(注) 当社は平成25年8月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 平成26年7月期連結業績予想数値と実績値(平成25年8月1日～平成26年7月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	6,700	600	612	345	58円93銭
今回実績値(B)	6,786	611	626	352	60円28銭
増減額(B-A)	86	11	14	7	
増減率(%)	1.3%	2.0%	2.3%	2.3%	
(ご参考)前期実績 (平成25年7月期)	5,648	300	311	205	36円17銭

(注) 当社は平成25年8月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。
前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

3. 差異の理由

(個別業績予想)

当期における情報サービス業界は、ソフトウェア投資に関しては、緩やかに増加しているものの、企業のソフトウェア投資に関する期待は高レベルとなっており、一層有益な提案が求められる状況にあります。

このような環境下、売上高につきましては、システムソリューション事業で、パッケージソフトウェア「アラジンオフィス」の商品力を強化し、提携パートナー企業との実績も順調に推移しました。またWebソリューション事業における、Web受発注システム「Aladdin EC (アラジンEC)」や複数ネットショップ一元管理ソフト「CROSS MALL (クロスモール)」等のWeb商材を、「アラジンオフィス」と連携させた当社独自の「CROSS-OVER シナジー」戦略の効果により受注実績の好調が持続し、売上実績も堅調に推移しました。

利益につきましても、システム開発工数の効率化とストック型となるビジネス商材の売上構成比が高まることで利益率が向上し計画を大幅に上回ることとなりました。

以上のことから、平成26年7月期の実績値は、売上高は6,431百万円、経常利益は596百万円、当期純利益は362百万円となりました。

(連結業績予想)

連結業績予想と実績値との差異の理由については、上記、個別業績予想の差異の理由と同様になります。

以 上